

キリスト者たちの姿

(マタイ5・13〜16)

一、話を聞いたのはだれか？

主イエスはおっしゃいました。13節です。〈あなたがたは地の塩です。〉と。主イエスが語られた〈あなたがた〉は、だれを指しているのでしょうか。ふつう私たちは、キリスト者のことを指して「あなたがた」と言われた、と読むのではないのでしょうか。それがかまわな一と思いますが、主イエスは、この話をだれに語られたかを考えてみてください。5章1節を見ますと、〈その群衆を見て、イエスは山に登られた。そして腰を下ろされると、みもとに弟子たちが来た。〉とあります。そこには、群衆と弟子たちがいたことが分かります。この文章を見て、弟子たちが主イエスのみもとに来て、主が語られることばに耳を傾けたことは分かるが、群衆はどうだったのだろうか、と疑問に思われるかかもしれません。実は群衆も、弟子たちと一緒に聞いていました。7章28節に〈イエスがこれらのことばを語り終えられると、群衆はその教えに驚いた。〉とあるからです。ここに描かれている群衆は、イエスの語られることばを聞きたいと願って集まった群衆です。単なる鳥合の衆ではありませんでした。そして弟子たちは、主イエスの教えに

耳を傾けて学ぼうとしていました。

そういうわけで、ふつう私たちは、〈あなたがたは地の塩です〉を読んで、キリスト者たちを指していると読みますが、自分が主イエスのことばを聞くこととして聞いている群衆の一人として聞いてみるのはいかがでしょうか。これまで気がつかなかったことが見えてくるかも知れません。

二、あなたがたは地の塩です

創造の秩序から受け止めるなら、すべての人は、創造主なる神によってこの世に生を受けました。人は、それぞれに塩気を持っています。塩気とは、その人が気になるところです。おそろく私たちは、「気がついたら自分だった」と思っているのではないのでしょうか。何かをするのに、得手不得手がある、好き嫌いがあ、こだわるところが人によって異なる。その、自分がこだわるところが「塩気」です。

ですが、そこで終わってしまったり、主イエスを通して語られている神のことばを聞いていません。興味本位で主イエスのことばを聞くことではできません。主イエス・キリストを救い主として信じますと、神と私たちを隔ていた罪の問題が解決され、目に見える世界が新しくなると言えます。当然、こだ

わるところも変わってまいります。そういうわけで、主イエス・キリストを信じた者が気になるところ。気になって気になって、どうしてもこだわってしまふところ。それこそが〈あなたがたは地の塩です〉の意味です。では、13節の全体を確認します。〈あなたがたは地の塩です。もし塩が塩気をなくしたら、何によって塩気をつけるのでしょうか。もう何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけだ。〉とあります。皆さまがたの一人ひとり神の神殿であり、神の霊に導かれて歩んでいます。聖句が思い起こされたり、ある思いが迫ってきたりするとき、御霊の働きを消さないでください。神から授けられた塩気を、主にあって保ち続けてください。

三、あなたがたは世の光です

続いて、14節を見てまいります。〈あなたがたは世の光です。山の上にある町は隠れることができません。〉と。主イエスが〈あなたがたは世の光です〉とおっしゃった端くれに、私共も居るわけです。皆さまは、主イエスさまから「あなたがたは世の光です」「あなたは世の光です」と言われて、ピンとくるのでしょうか。ピンとこないかも知れませんが、私が思いますに、神を信じる光が土の器で覆われているのが、教会の姿なのではないか、ということ。主イ

エスを信じる者は、光を持っているのです。一見したところ、〈あなたがたは世の光です〉から遠いかも知れませんが、神を求める群衆、神を求める弟子たちは、やはり世の光なのです。

その先を見てまいります。15節を飛ばして、16節です。〈このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。〉とあります。こちらを見ますと、主イエス・キリストが、〈あなたがたは世の光です〉とおっしゃったことばの意味が見えてまいります。それは、〈あなたがたの良い行い〉です。〈良い行い〉とは何でしょうか。ここで使われている〈良い(カロス)〉の意味は、中身が良いというよりも、外側が美しい、の意味です。

人が集まる以上、問題が起こるのは避けられません。その際、だれかが正論を展開して、とことんまで相手を追いつめてしまふとするなら、はたしてそれが美しいことなのかどうかを考える必要があります。主イエスはおっしゃいました。〈人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです〉と。言い換えるなら「人々があなたがたの美しさを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい」ということです。